



- 所在地 泉佐野市りんくう往来北
- 敷地面積 1,111平方メートル
- 建築面積 582平方メートル
- 延床面積 1,409平方メートル
- 構造階数 鉄骨造 地上3階建塔屋1階
- 工事期間 平成21年3月から平成22年1月
- 設計 株式会社大阪山田守建築事務所
- 施工 株式会社ニュービルド
- 請負金額 255,885千円

家畜保健衛生所は畜産行政の最前線機関であり、安全・安心で良質な本府畜産物の安定供給のため家畜伝染病予防や家畜衛生対策指導を行っています。

平成22年、鳥インフルエンザ、牛海綿状脳症(B鉄骨E)、病原性大腸菌O157、サルモネラ等の動物由来感染症対策の拠点として、公立大学法人大阪府立大学りんくうキャンパス(生命環境科学域獣医学類)に隣接した場所に、より綿密な官学連携のため、この施設を再編整備しました。

施設の整備にあたっては高度なバイオハザード対策用設備を設置したことにより、動物由来感染症のみならず、近年、国内で発生し畜産業界や国民生活に多大な影響を及ぼした口蹄疫、C鉄骨F(豚コレラ)等についても、迅速かつ的確な診断・鑑定を行うことが可能となっています。

なお、近年は海外からの家畜伝染病の侵入危機が課題となっており、その監視体制の強化に努めています。